

三浦市民ホールにてマグロづくしイベント

28.29 日に渡り2回開催!約 450 名の参加者がマグロを満喫!!



を食べ満喫しました。

2回ともに主催者代表として、三浦半島労福協中澤会長、三浦半島地域連合今井議長代行（28日）・山田副議長（29日）が



9月28日（土）29日（日）の両日11時から13時30分で2回、三浦市民ホール（うみぎょうプレイスうらり2階）にて、三浦半島地域連合・労福協共催の『マグロづくし』イベントを開催しました。

新型コロナウイルスの後に2年連続の開催となりましたが、一人でも多く参加ができるよう土日に2回開催としました。2回合計で約450名の参加者が解体ショーを楽しむとともに、マグロのあらゆる部位



挨拶後に本番スタート、今年度も鮪専門店「オーシャン・グロウ」の全面協力で行われ、マグロの解体ショーが詳しい説明付きで行われました。

マグロの解体ショーが始まると参加者は一斉に写真を撮り、日頃あまり見ることのできないマグロの解体を目の当たりにし、会場は大いに盛り上がりました。



解体をしながらマグロに関する質問コーナーも有り、子どもたちの素朴な疑問にオーシャン・グロウの職員の方が答えてくれました。

解体ショーは約30分、マグロはあっという間に解体され、ブロックに分けられ提供され、参加者のお腹の中に入りした。

解体されたマグロの刺身以外には、あまり食したことが無い部位の「マグロのうらホホ肉のから揚げ」「たまごの煮つけ」「白ハツのナムル」など色々なマグロ料理に参加者は、美味や珍味を満喫し、感動していました。参加者がお腹を満たしたところで、うらり内で販売している『ぬいぐるみ』と『マグロのセット』を5本ずつ、計10本の賞品をゲットするジャンケン大会を実施して、会場は大いに盛り上がりました。

帰りにはオーシャン・グロウをはじめとした、「うみぎょうプレイスうらり内」のお店で買い物などを楽しむ方も多くいました。

